

今回の特集 NETIS 登録技術の活用によるメリット



NETIS とは？

国土交通省では、新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的とした、新技術情報提供システム (New Technology Information System = NETIS) を整備しています。NETIS は、国土交通省のインターネットで運用されるデータベースシステムです。

新しい NETIS は **NETIS 申請情報 (登録番号の末尾が-A で示されます)** と **NETIS 評価情報 (登録番号の末尾が-V で示されます)** に分けられます。

NETIS 申請情報 (-A)
登録申請を受理した技術で、開発者の申請情報を掲載してお知らせしています。

NETIS 評価情報 (-V)
地方整備局の新技術活用評価会議による事前審査、事後評価を行ったものについて、その情報を掲載してお知らせしています。

NETIS 登録技術を使うと、施工者 (元請け業者) に加点対象となる特典があります。

NETIS 登録技術を使うとメリットがあるの？

国土交通省の直轄工事で、NETIS 登録技術の活用を提案すると、施工者に加点対象となる大きなメリットがあります。

工事活用段階での加点制度 (工事成績評定)

施工者が活用提案し活用効果調査表を提出した場合に加点されます。

- 申請情報 (-A)** を活用した場合
- 活用効果調査表の提出 ⇒ + 2 点
 - 総合評価が 120 点以上 ⇒ 更に + 2 点
- 評価情報 (-V)** を活用した場合
- 有用技術 (★ マークの技術) で活用効果調査表の提出 ⇒ + 4 点
 - 有用技術以外の技術で総合評価が 120 点以上 ⇒ + 4 点

工事入札段階での加点制度 (総合評価方式)

施工者が活用提案した場合が対象です。

- 評価情報 (-V)** のみが対象です。
- 提案すると ⇒ + 1 点
 - 有用技術 (★ マークの技術) を提案すると ⇒ + 2 点

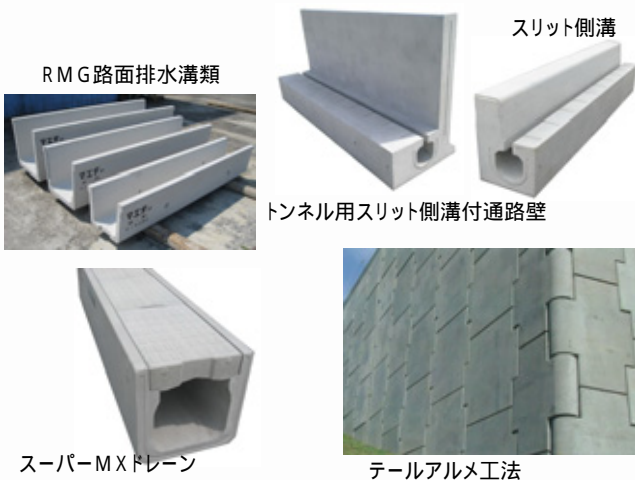
いずれかが貰えます。

これは、東北地方整備局ガイドラインの例です



マエタの取り扱い商品の中で NETIS 登録技術は？

マエタの取り扱い商品には、多くの NETIS 登録技術があります。



マエタの NETIS 登録技術 (取扱い商品例)

SSボックス	TH-080001-A
可とうボックス	KT-070084-A
オープンシールド工法	KT-990261-A
ボックスアリング横引き工法	KT-990571-A
T B (タッチボンド) 工法	KK-070004-A
ダクト床版	TH-090009-A
箱型擁壁	CB-040038-A
テールアルメ工法	CB-040062-V
PC-壁体	KT-990077-V
スパンザウォール	KT-070089-A
テクスパン工法	CB-980117-V
スーパーMXドレーン	TH-090008-A
スリット側溝フライピーシー	TH-100016-A
トンネル用スリット側溝付通路壁	TH-100017-A
パンウォール工法	CB-980093-V
ゴビマット	KT-990407-V
エプロンガード	TH-090010-A
RMG路面排水溝類	TH-100019-A

前田製品販売株式会社

URL: http://www.maeta.co.jp

本社：〒135-0042 東京都江東区木場 5-11-17 TEL 03-5621-6475 FAX 03-5621-6455

酒田本社：〒998-8611 山形県酒田市上本町 6-7 TEL 0234-23-5115 FAX 0234-23-0093

支店所在地：北海道 / 青森 / 秋田 / 岩手 / 仙台 / 山形 / 酒田 / 福島 / 栃木 / 茨城 / 埼玉 / 千葉 / 新潟 / 東京